

料金別納郵便



星野友幸 陶磁展

ーピンクと茶の湯と私ー

令和5年3月16日(木)~21日(火) 会期中無休

開廊時間：午前11時~午後7時(最終日21日は午後5時まで)

作家在廊日：会期中、全日在廊予定

数年前、敬愛する高田文夫先生のラジオからある言葉が私の頭に響いた。「落語とは業の肯定である」それは立川談志の言葉だった。すぐに談志師匠著「現代落語論其 2」を読み、業の肯定の意味、江戸明治の古典落語が未だに愛されている理由を知る。社会風俗が異なる時代のダメな主人公に、現代の人々が共感するのはそういうことだったのだ。

自然の中にモチーフを求めることが多い工芸の世界に居ながらも、自身の中に作品の源泉を求めていた私は談志師匠の言葉を真に受け、コンプライアンス全盛の現代社会では恥ずかしくて表に出せないダメな部分、かつ本質的な自分の内面を、ピンクという色に乗せて表現しようと思った。加トちゃんが「ちょっとだけよお」をキメる時もピンクのスポットライトだったし。

古典落語以上に脈々と続く茶の湯の世界で私の業がどこまで肯定して頂けるか。ご清覧ご批評頂きたく、ご案内申し上げます。

星野友幸

陶歴

昭和51年 山梨県甲府市出身
平成11年 横浜市立大学商学部卒業 人材サービス企業にて5年間勤務
平成17年 京都府立陶工高等技術専門校 成形科 修了、猪飼祐一氏に師事
平成19年 東京都国分寺市にて独立
平成25年 第60回 日本伝統工芸展 日本工芸会奨励賞
第5回 菊池ビエンナーレ 奨励賞
第22回 日本陶芸展 特別賞・茨城県陶芸美術館賞
平成29年 第11回 国際陶磁器展美濃 審査員特別賞(選：藤本壮介氏)

柿付ギャラリー
KAKIDEN GALLERY

160-0022 東京都新宿区新宿3-37-11 安与ビルB2階
03-3352-5118 gallery@kakiden.com

公式Instagram



お手間で恐縮ですが、弊廊ホームページや公式SNSにて、最新情報をご確認頂ければ助かります。

